

# 13 地域における人口分析

兵庫県立大学産学連携・研究推進機構

兵庫県企画部 統計課

芦谷恒憲





## 2020年国勢調査の特徴

---

- 兵庫県で人口減拡大(▲0.95%→▲1.26%)
- 都市近郊市町を除き人口減少が鮮明  
(都市中心部が増加、中山間地・郊外等周辺部が減少)
- 世帯の細分化が進む(2.39→2.28)  
(世帯数は増加傾向、但馬・淡路地域は減少)



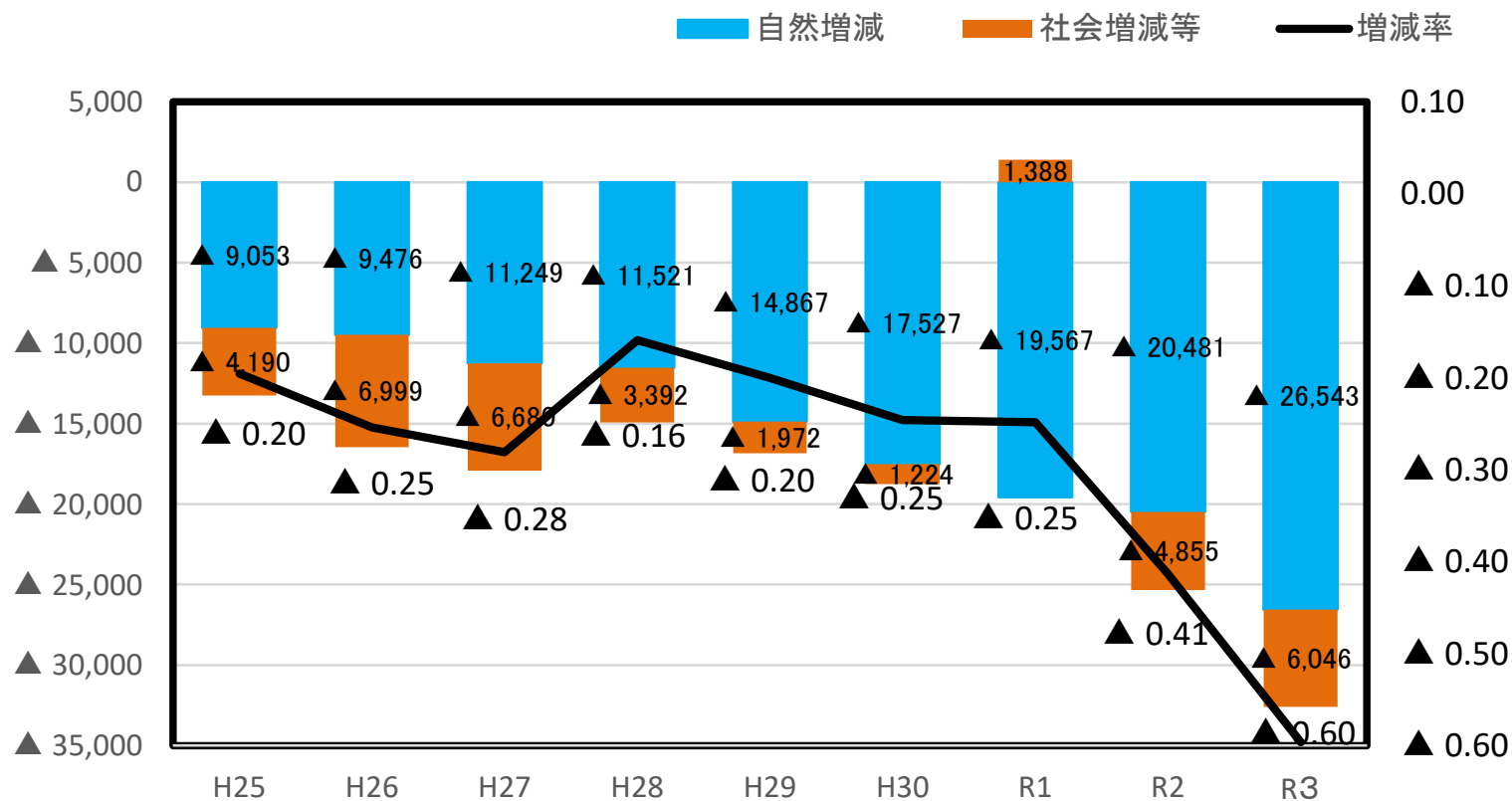
# 推計人口の算出方法

---

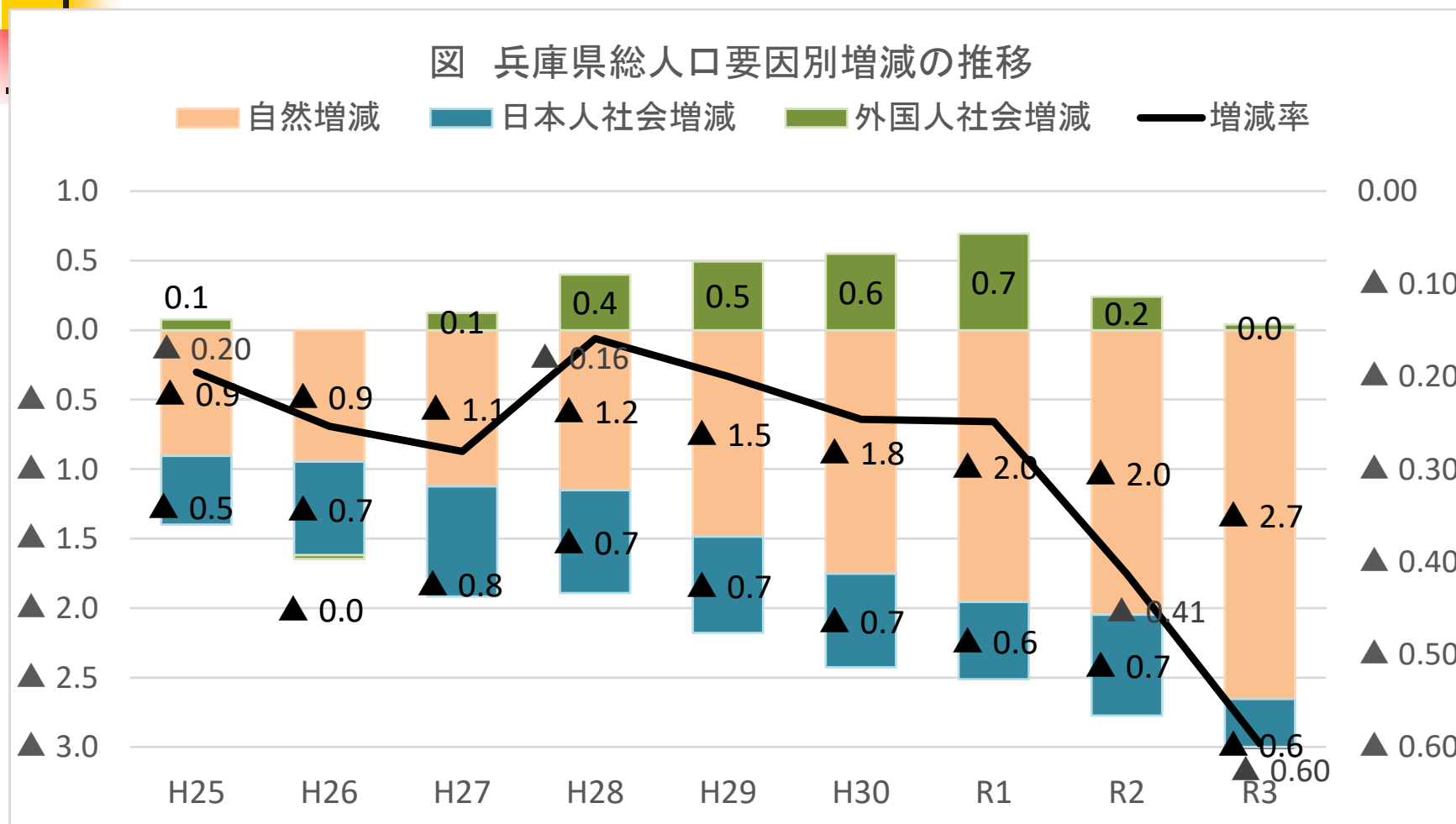
- 推計人口 = 基準人口 + 自然動態  
+ 社会動態 + 国籍異動
- 基準人口 = 10月1日現在人口(国勢調査)
- 自然動態 = 出生児数 - 死亡者数
- 社会動態 = 入国者数 - 出国者数
- 国籍異動 = 日本国籍取得者数 - 日本国籍喪失者数

# 兵庫県推計人口の推移(要因別1)

## 兵庫県総人口要因別増減の推移



# 兵庫県推計人口の推移(要因別2)

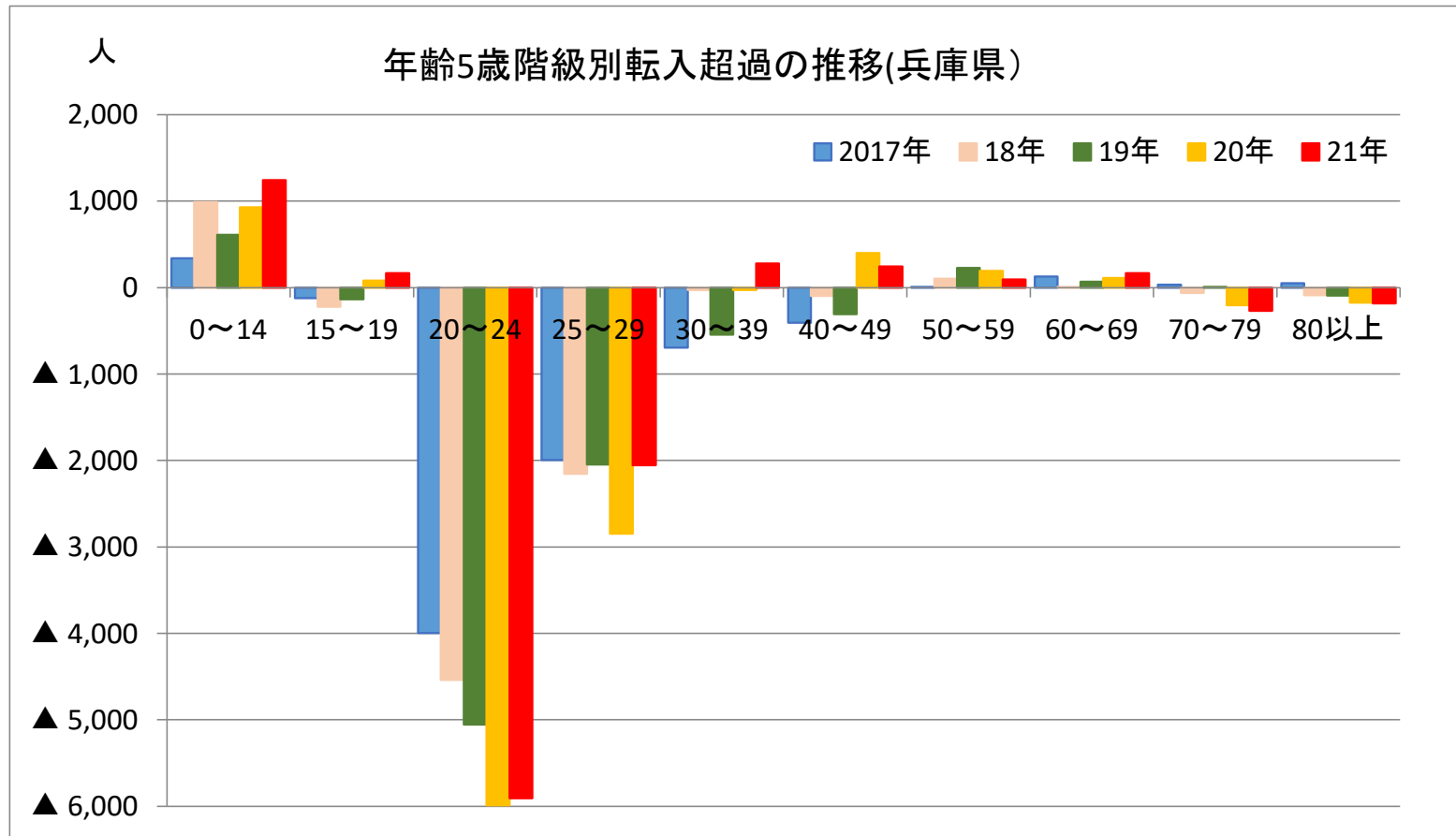


# 年齢別社会移動の推移(要因別3)

兵庫県における年齢区分別転入超過(日本人)の状況総数

(単位:人)

	0~14	15~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上
2017年	340	▲ 123	▲ 3,997	▲ 1,994	▲ 694	▲ 407	6	128	34	50
18年	989	▲ 222	▲ 4,536	▲ 2,154	▲ 27	▲ 98	101	6	▲ 60	▲ 87
19年	611	▲ 136	▲ 5,053	▲ 2,045	▲ 542	▲ 308	226	69	8	▲ 90
20年	929	79	▲ 5,987	▲ 2,845	▲ 26	401	192	111	▲ 205	▲ 172
21年	1,241	168	▲ 5,906	▲ 2,056	280	245	93	166	▲ 269	▲ 182



# 兵庫県推計人口(総務省推計)

自然減H20年から、社会減H16年から、R1増加

兵庫県総人口の増減要因別推移

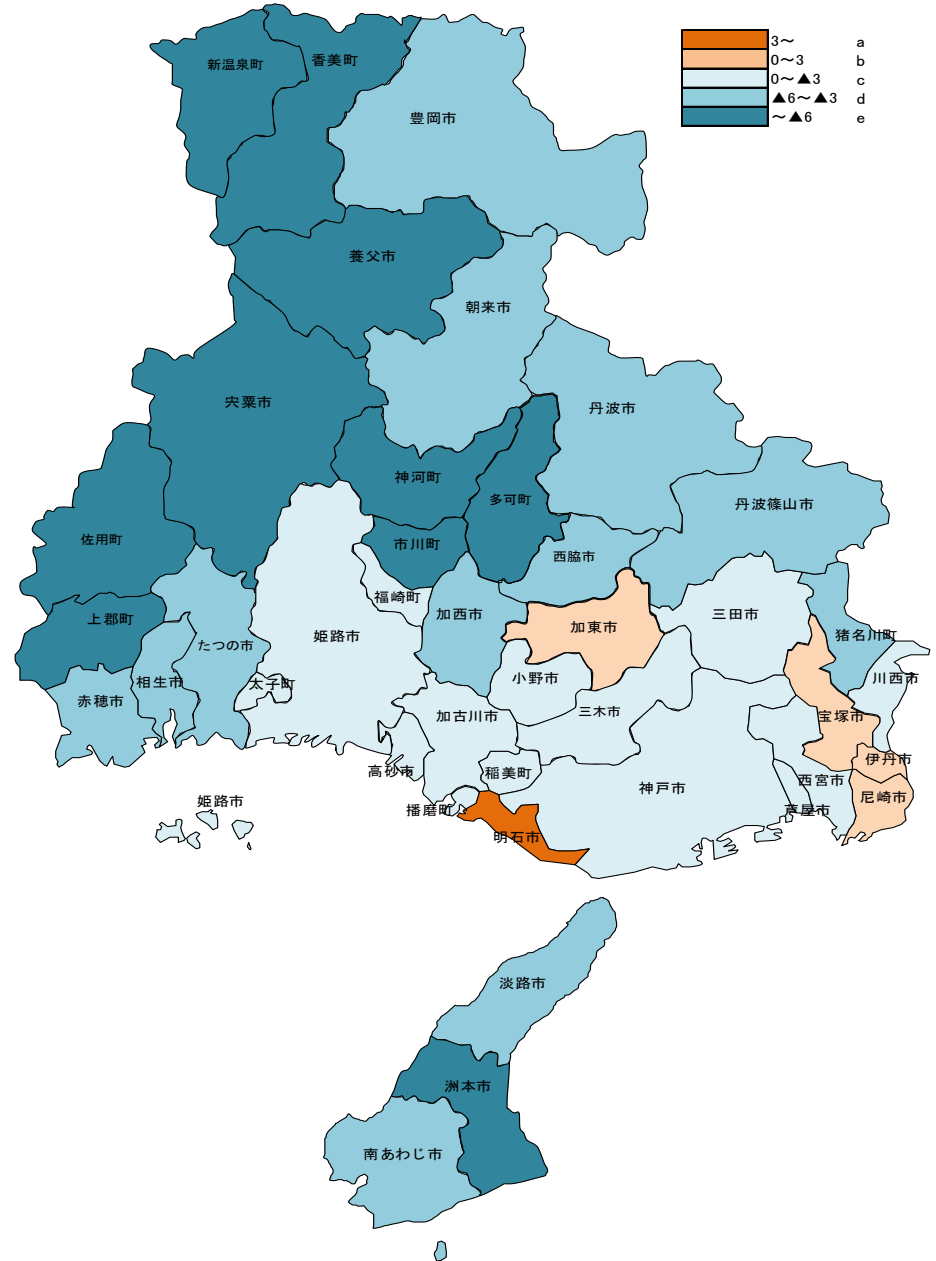
(単位:人)

年	10月1日 現在人口 A	純増減(前年 10月~9月) B=C+F+I	自然動態 C=E-F	社会動態 F=G+H	社会動態		補間補正数 I 国勢調査結果 人口差修正値	参考 高齢化 率(%)
					日本人 社会動態 G	外国人 社会動態 H		
平成19年	5,592,816	321	1,090	▲ 2,765	▲ 3,504	739	1,996	21.4
平成20年	5,592,019	▲ 797	▲ 346	▲ 2,446	▲ 1,765	▲ 681	1,995	22.1
平成21年	5,590,569	▲ 1,450	▲ 1,057	▲ 2,389	▲ 1,760	▲ 629	1,996	22.8
平成22年	5,588,133	▲ 2,436	▲ 3,417	▲ 1,014	▲ 716	▲ 298	1,995	23.1
平成23年	5,584,252	▲ 3,881	▲ 4,942	▲ 1,283	348	▲ 1,631	2,344	23.4
平成24年	5,575,415	▲ 8,837	▲ 6,734	▲ 4,447	▲ 2,575	▲ 1,872	2,344	24.3
平成25年	5,564,516	▲ 10,899	▲ 9,053	▲ 4,190	▲ 4,947	757	2,344	25.3
平成26年	5,550,385	▲ 14,131	▲ 9,476	▲ 6,999	▲ 6,716	▲ 283	2,344	26.3
平成27年	5,534,800	▲ 15,585	▲ 11,249	▲ 6,680	▲ 7,924	1,244	2,344	27.1
平成28年	5,525,985	▲ 8,815	▲ 11,521	▲ 3,392	▲ 7,397	4,005	6,098	27.8
平成29年	5,514,929	▲ 11,056	▲ 14,867	▲ 1,972	▲ 6,914	4,942	5,783	28.3
平成30年	5,501,348	▲ 13,581	▲ 17,527	▲ 1,224	▲ 6,725	5,501	5,170	28.8
令和元年	5,487,672	▲ 13,676	▲ 19,567	1,388	▲ 5,561	6,949	4,503	29.1
令和2年	5,465,002	▲ 22,670	▲ 20,481	▲ 4,855	▲ 7,268	2,413	2,666	29.3
令和3年	5,432,413	▲ 32,589	▲ 26,543	▲ 6,046	▲ 6,445	399	—	29.6
R3-R2	▲ 32,589	▲ 9,919	▲ 6,062	▲ 1,191	823	▲ 2,014		0.3

# 人口増減MAP

## 県内41市町

2015年～2020年  
県▲69,798人  
増加 5市町  
減少 36市町

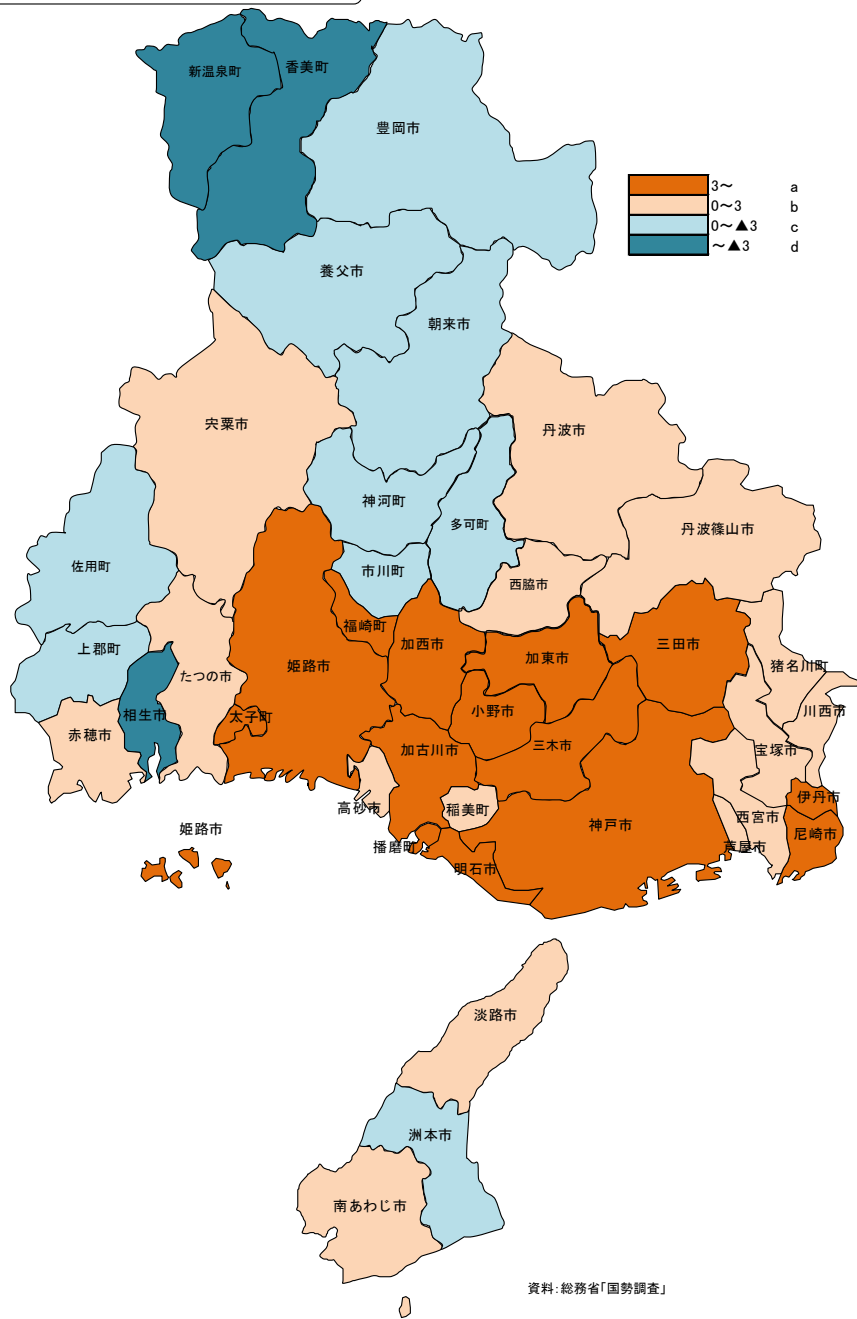




# 世帯増減MAP

## 県内41市町

2015年～2020年  
 県 +87,284世帯  
 増加 29市町  
 減少 12市町

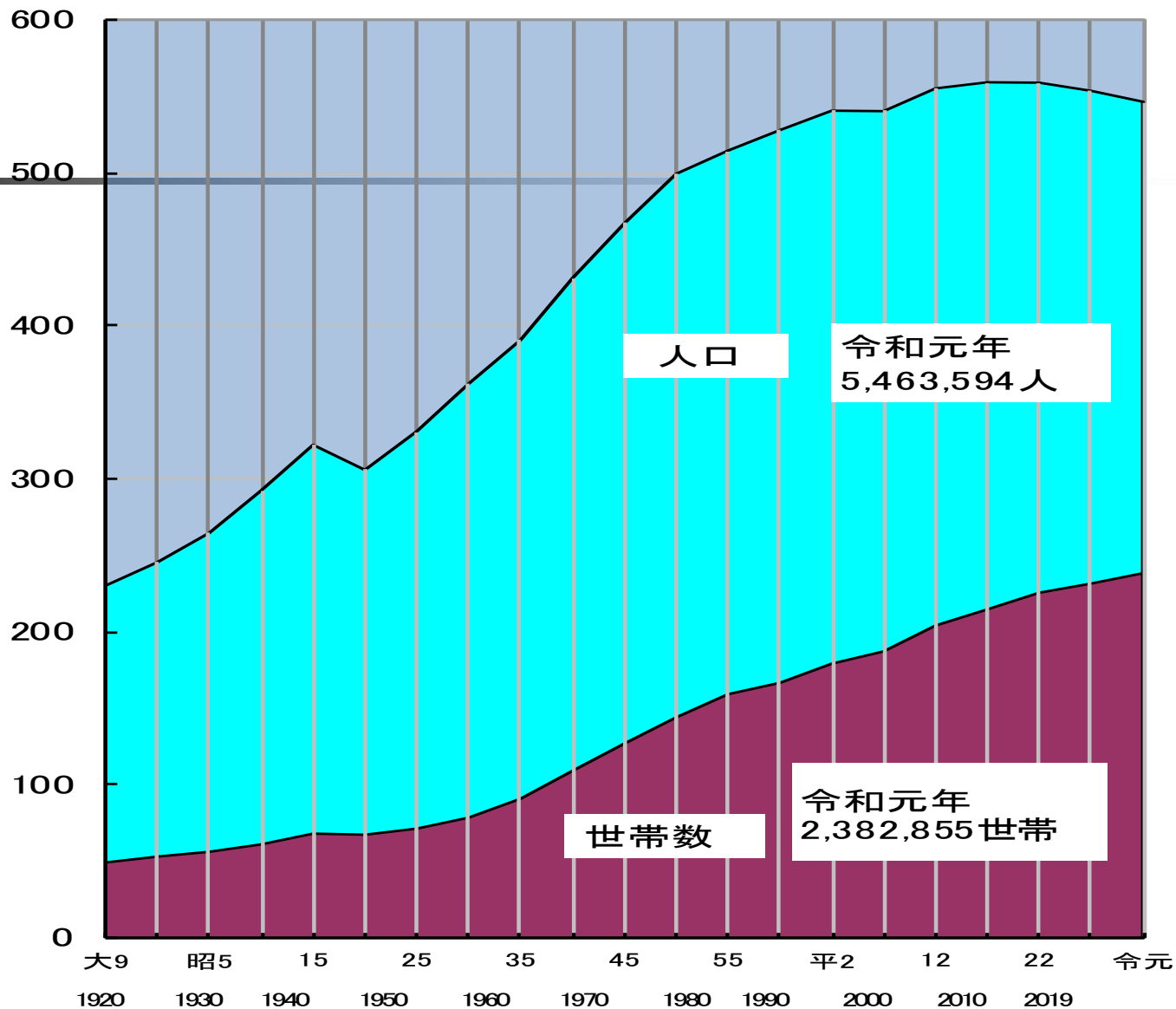


資料: 総務省「国勢調査」

# ●人口・世帯数の推移

(万人、万世帯)

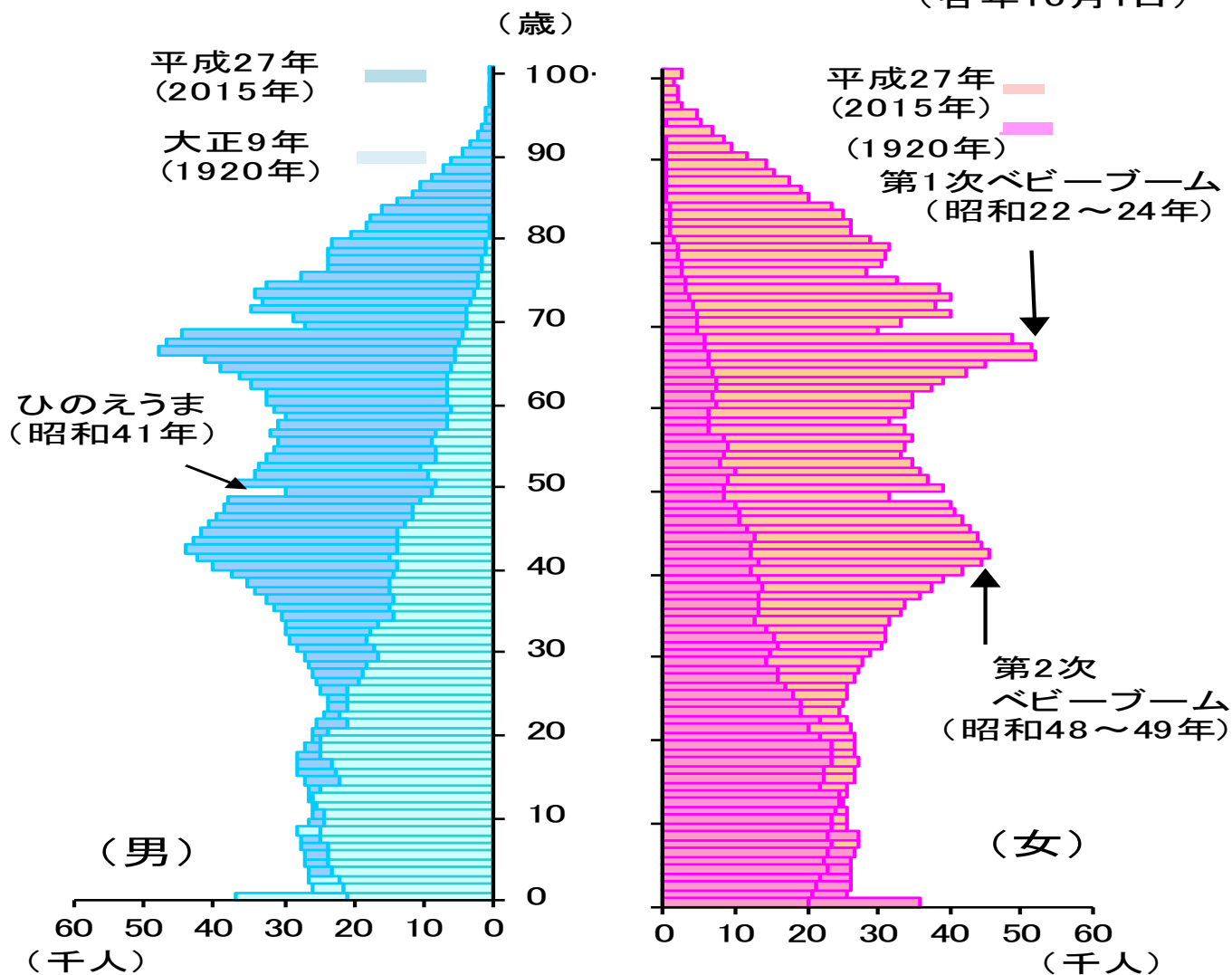
(各年10月1日)



(年)

# ●人口ピラミッド(男女別・1歳階級別)

(各年10月1日)



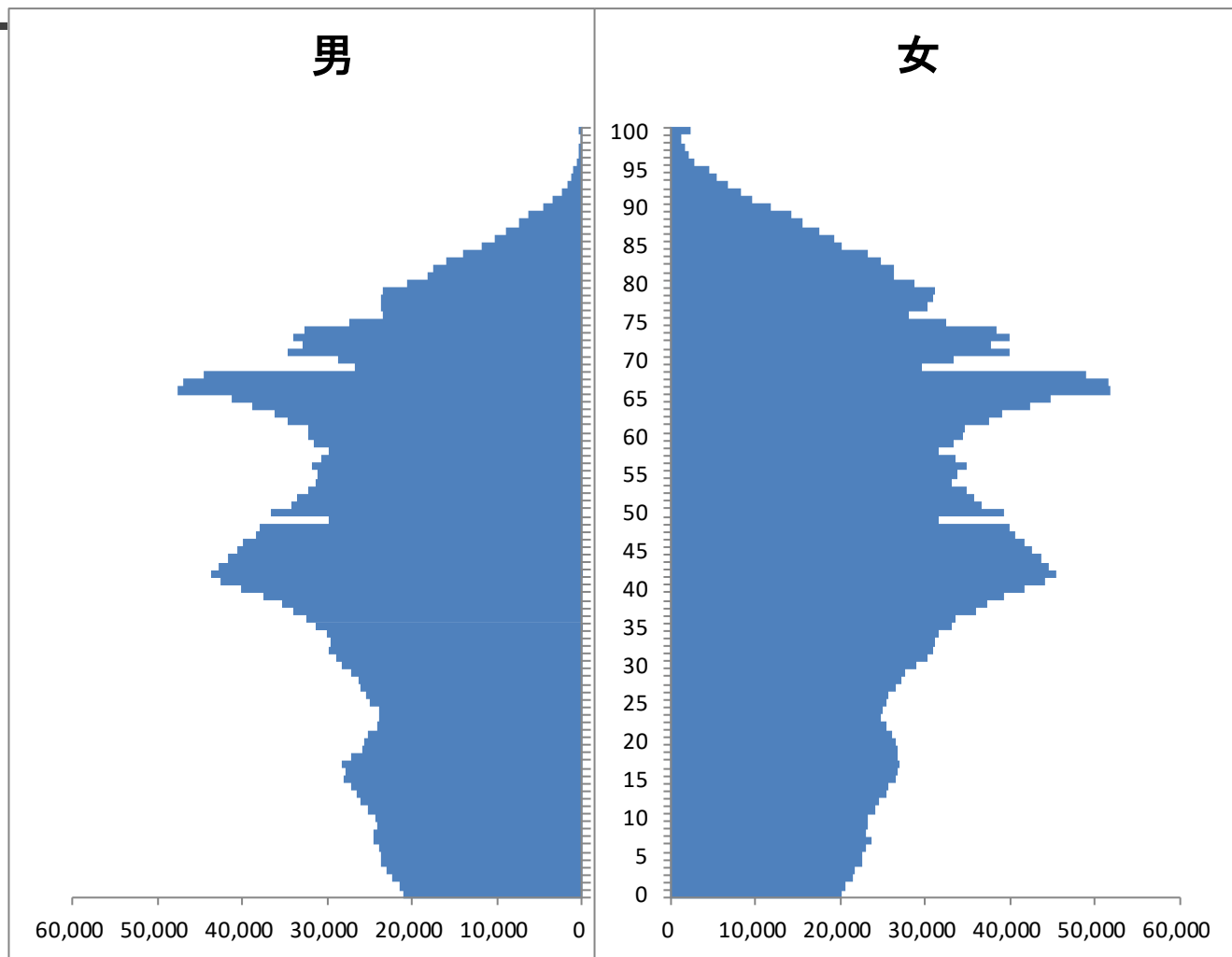
(注) グラフに年齢不詳分は含んでいません。

総務省統計局「国勢調査結果」

# 人口ピラミッド(2015年兵庫県)

老年人口比率27.1%、単独世帯比率32.7%

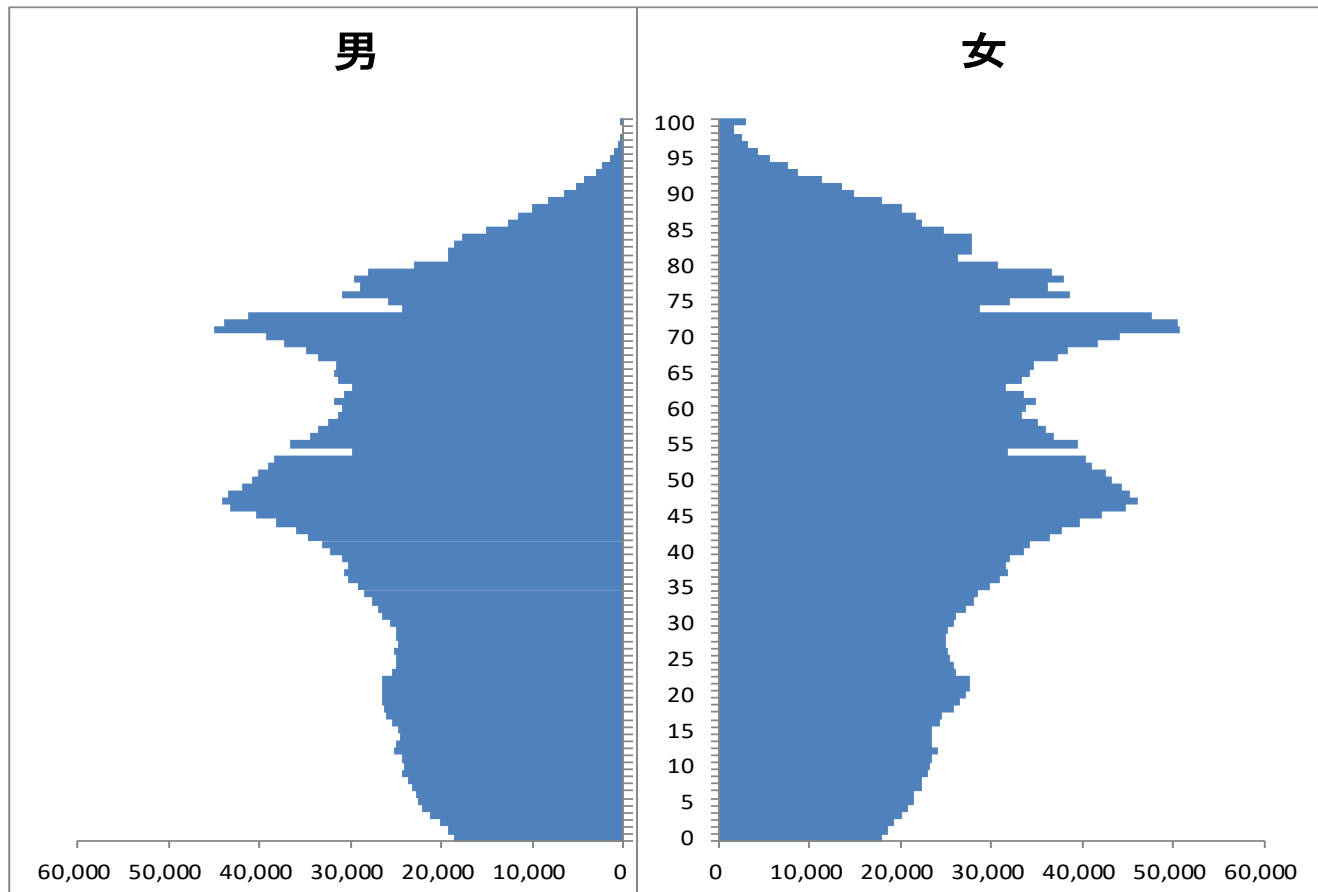
65-69歳約44万人(0-4歳 約22万人の約2倍)



# 人口ピラミッド(2020年兵庫県)

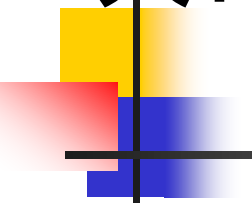
老年人口比率29.3%、単独世帯比率35.9%  
0歳 36,557人、47歳90,018人、71歳95,724人

2020年10月1日 兵庫県



(資料)総務省「国勢調査」(年齢・国籍不詳按分後人口)

# 人口減少社会における予想される影響



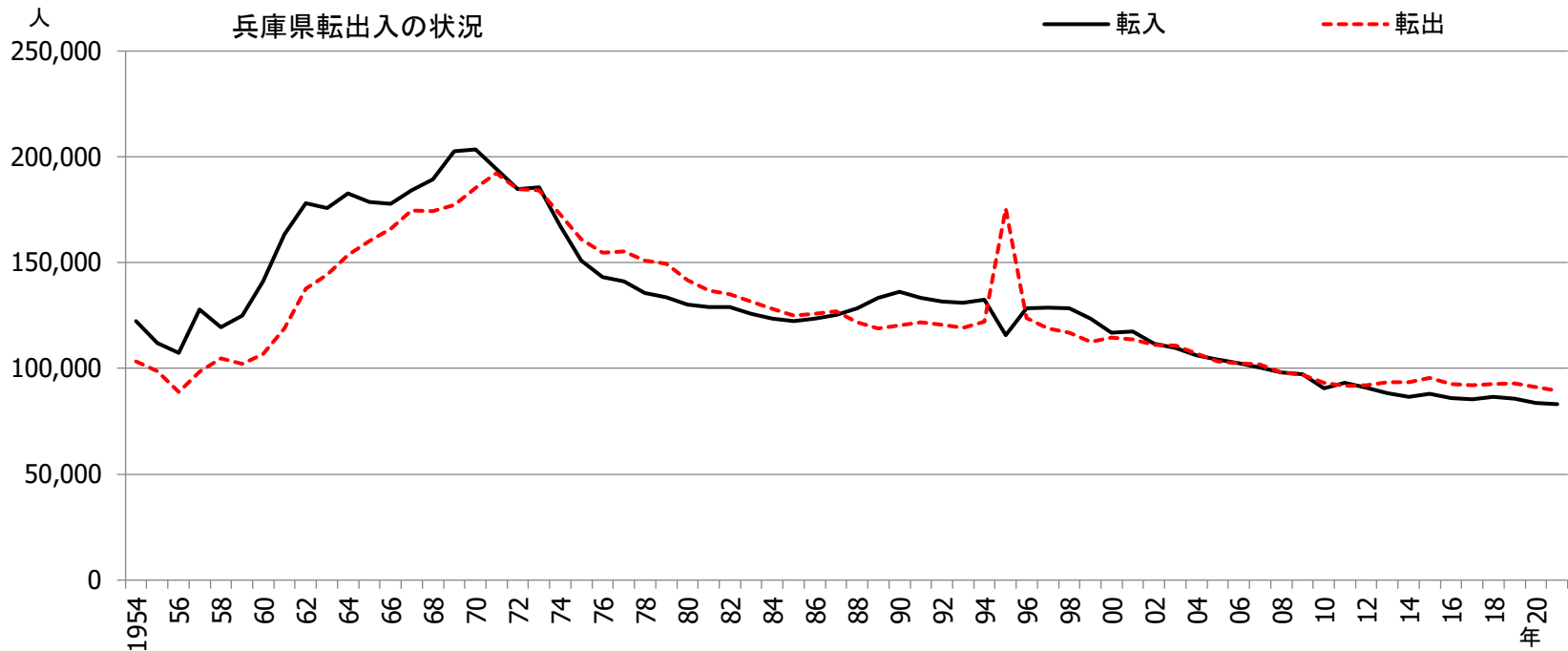
---

**肯定的意見**：都市部の混雑が緩和される、高齢者・女性の雇用機会拡大につながる、一人当たりの配分資源が多くなる。

**否定的意見**：物資の需要不足、労働力不足により経済成長が鈍化する、地方の過疎化が一層進展する、人口規模縮小によるGDPの減少

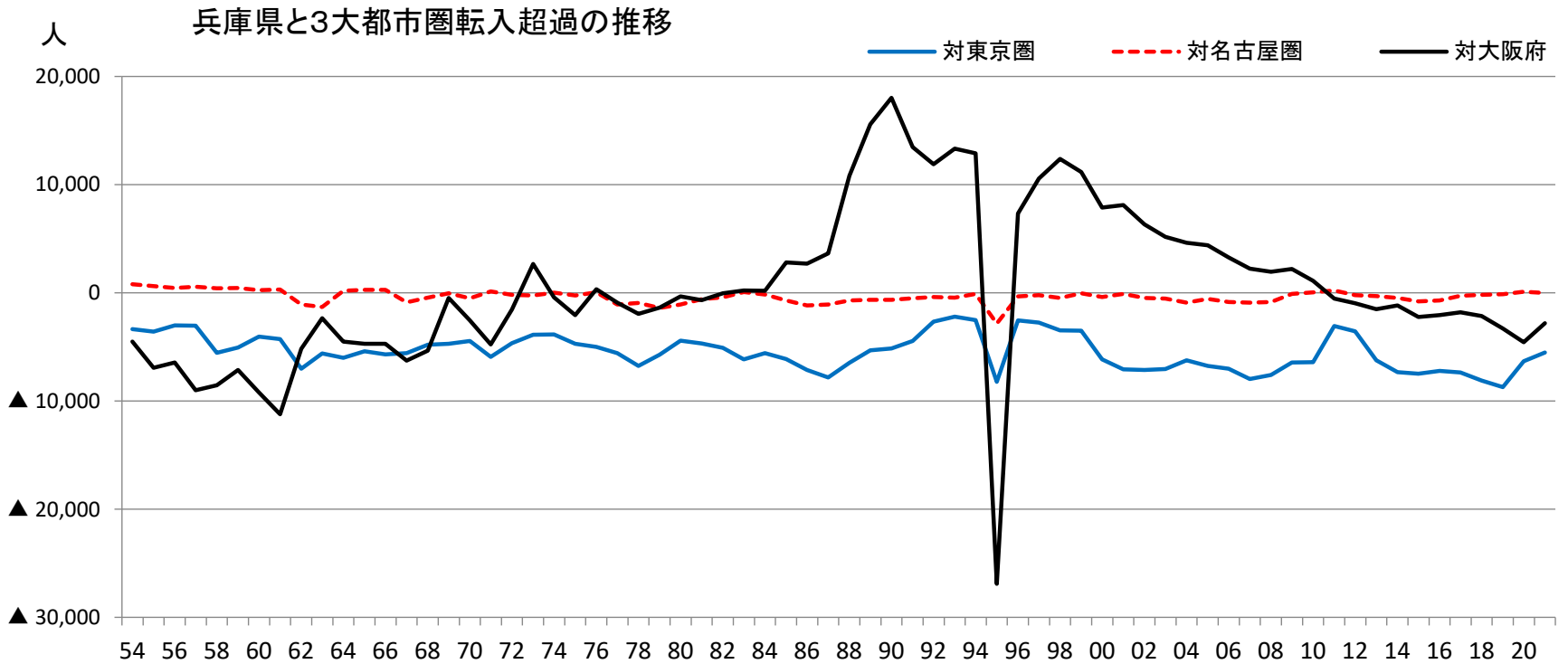
# 兵庫県転出入(日本人)の推移

1954年～2021年(住民基本台帳移動報告)



# 兵庫県と3大都市圏転入超過の推移

## 対東京圏、対名古屋圏、対大阪府



年



# 兵庫県への県別人口移動の状況 (各10年間平均)

中国、四国、九州等の西日本地域から転入超過  
東京圏への転出超過

大阪府：90年代から転入超過、11年から転出超過

兵庫県への平均転入超過数		(単位:人)										
	転入超過	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	東京都	大阪府
54～60年平均	19,058	221	430	▲ 3,336	1,828	▲ 4,380	7,914	5,959	10,422	0	▲ 2,354	▲ 6,470
61～70年平均	22,144	802	467	▲ 4,875	886	▲ 5,007	7,115	5,582	17,174	0	▲ 2,422	▲ 4,297
71～80年平均	▲ 7,297	171	13	▲ 4,902	▲ 500	▲ 3,454	▲ 7	310	1,191	▲ 144	▲ 2,300	▲ 939
81～90年平均	521	189	41	▲ 5,609	▲ 586	4,387	801	702	614	▲ 18	▲ 2,251	4,848
91～94,96～00年平均	9,379	▲ 76	69	▲ 3,431	▲ 267	11,873	718	438	52	3	▲ 1,710	11,213
01～10年平均	▲ 79	63	230	▲ 6,391	▲ 387	4,479	914	724	389	▲ 99	▲ 3,600	3,582
11～14年平均	▲ 2,473	83	201	▲ 4,041	▲ 53	▲ 500	715	695	442	▲ 16	▲ 2,710	▲ 834



## 年齢別人口移動

---

都心部への移動は、30代から40代

定住地として利便性を追求し、都市部郊外など  
周辺部からの転入が多い

都市部では知った近隣地域への住み替えや職  
住近接で事務所近辺に住み替える動き

近隣都市への転出超過

大阪市内：再開発地により中心街に立地する  
高層マンションへ転入者が増加



# 人口移動の状況

---

社会増減の変化が自然増減と比べ大きい  
人口減少のため、人口移動規模が縮小  
鉄道駅の新設や高層マンション、住宅団地建  
設やよる移動は増加

## 年代別に人口移動の理由

15歳～19歳：高校進学、就職による移動

20歳～24歳：大学進学、就職による移動

25歳～39歳：結婚、住み替え移動

# 住民基本台帳移動報告状況

## 男女別年齢別移動

兵庫県における年齢区分別転入超過(日本人)の状況

男性

(単位:人)

男性	総数	0~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
平成27年	▲ 4,638	▲ 23	185	▲ 2,364	▲ 1,226	▲ 450	▲ 259	▲ 242	▲ 53	▲ 126	▲ 85	4
平成28年	▲ 4,798	171	▲ 125	▲ 2,598	▲ 1,176	▲ 453	▲ 65	▲ 201	▲ 54	▲ 164	▲ 62	▲ 71
平成29年	▲ 4,090	279	▲ 164	▲ 2,644	▲ 1,116	▲ 286	4	▲ 180	2	▲ 11	6	20
平成30年	▲ 3,717	455	▲ 137	▲ 2,868	▲ 1,218	▲ 155	212	59	126	▲ 45	▲ 106	▲ 40
令和元年	▲ 4,193	282	▲ 165	▲ 3,053	▲ 1,155	▲ 156	109	▲ 130	152	▲ 2	▲ 11	▲ 64
令和2年	▲ 4,506	411	▲ 33	▲ 3,581	▲ 1,554	▲ 139	202	254	90	60	▲ 159	▲ 57
令和3年	▲ 4,070	653	▲ 12	▲ 3,586	▲ 1,259	32	64	142	44	72	▲ 162	▲ 58

兵庫県における年齢区分別転入超過(日本人)の状況

女性

(単位:人)

女性	総数	0~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
平成27年	▲ 2,771	157	41	▲ 855	▲ 1,073	▲ 448	▲ 242	▲ 332	23	▲ 56	21	▲ 7
平成28年	▲ 1,962	332	52	▲ 1,098	▲ 871	▲ 357	▲ 79	▲ 44	13	75	▲ 80	95
平成29年	▲ 2,567	61	41	▲ 1,353	▲ 878	▲ 286	▲ 126	▲ 227	4	139	28	30
平成30年	▲ 2,371	534	▲ 85	▲ 1,668	▲ 936	▲ 38	▲ 46	▲ 157	▲ 25	51	46	▲ 47
令和元年	▲ 3,067	329	29	▲ 2,000	▲ 890	▲ 273	▲ 222	▲ 178	74	71	19	▲ 26
令和2年	▲ 3,017	518	112	▲ 2,406	▲ 1,291	▲ 221	132	147	102	51	▲ 46	▲ 115
令和3年	▲ 2,150	588	180	▲ 2,320	▲ 797	51	133	103	49	94	▲ 107	▲ 124

(資料)総務省「住民基本台帳移動報告」

# 住民基本台帳移動報告状況3-2

## 年齢別移動(男性)

兵庫県への転出入(日本人)の推移(男性)

項目		転入	転出	転入超過
平成12年	2000	63,467	64,881	▲ 1,414
平成13年	01	63,403	63,628	▲ 225
平成14年	02	60,928	62,391	▲ 1,463
平成15年	03	59,594	61,706	▲ 2,112
平成16年	04	57,419	59,527	▲ 2,108
平成17年	05	56,788	57,297	▲ 509
平成18年	06	55,693	56,600	▲ 907
平成19年	07	54,612	56,158	▲ 1,546
平成20年	08	53,508	53,849	▲ 341
平成21年	09	53,630	53,849	▲ 219
平成22年	10	48,855	50,710	▲ 1,855
平成23年	11	50,120	50,104	16
平成24年	12	49,137	50,178	▲ 1,041
平成25年	13	47,473	51,070	▲ 3,597
平成26年	14	46,458	51,090	▲ 4,632
平成27年	15	47,508	52,146	▲ 4,638
平成28年	16	46,016	50,814	▲ 4,798
平成29年	17	45,900	49,990	▲ 4,090
平成30年	18	45,900	49,990	▲ 4,090
令和元年	19	46,267	49,984	▲ 3,717
令和2年	20	45,865	50,058	▲ 4,193
令和3年	21	44,281	48,351	▲ 4,070

(資料)総務省「住民基本台帳人口移動報告」

# 住民基本台帳移動報告状況3-3

## 年齢別移動(女性)

兵庫県への転出入(日本人)の推移(女性)

項目		転入	転出	転入超過
平成12年	2000	53,483	49,759	3,724
平成13年	01	54,068	49,920	4,148
平成14年	02	50,800	48,769	2,031
平成15年	03	49,971	49,038	933
平成16年	04	48,604	47,634	970
平成17年	05	47,345	45,989	1,356
平成18年	06	46,714	45,709	1,005
平成19年	07	45,791	45,682	109
平成20年	08	44,596	44,023	573
平成21年	09	43,604	43,182	422
平成22年	10	41,777	42,565	▲ 788
平成23年	11	42,965	41,747	1,218
平成24年	12	41,713	41,967	▲ 254
平成25年	13	40,909	42,526	▲ 1,617
平成26年	14	39,932	42,392	▲ 2,460
平成27年	15	40,438	43,209	▲ 2,771
平成28年	16	39,917	41,879	▲ 1,962
平成29年	17	39,538	42,105	▲ 2,567
平成30年	18	39,917	41,879	▲ 1,962
令和元年	19	39,538	42,105	▲ 2,567
令和2年	20	40,147	42,518	▲ 2,371
令和3年	21	38,808	40,958	▲ 2,150

(資料)総務省「住民基本台帳人口移動報告」



## 県内地域別の状況

---

- 神戸市東部地域から阪神地域：工場跡地に商業施設やオフィス跡地に高層マンション等が建設、周辺地域から転入により人口増
- 都市周辺部の開発から年月を経た大規模住宅団地：家族の進学、就職等による域外転出により減少が加速
- 中山間地や農山村地域：高齢者の増加による自然減の拡大に加え、進学、就職等に都市への転出による減少が続き拡大

# 地域別の人口増減の状況

令和3年 10地域自然減・5地域社会減(県推計人口)

市区町別自然増減表

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
県合計	▲ 3,740	▲ 5,108	▲ 7,406	▲ 8,730	▲ 10,008	▲ 11,680	▲ 12,122	▲ 15,053	▲ 17,921	▲ 20,013	▲ 21,720	▲ 26,725
神戸市	▲ 1,479	▲ 1,642	▲ 2,473	▲ 2,586	▲ 2,863	▲ 3,435	▲ 3,594	▲ 4,110	▲ 5,074	▲ 5,645	▲ 6,064	▲ 8,026
阪神南地域	998	461	237	83	▲ 229	▲ 437	▲ 601	▲ 1,465	▲ 1,562	▲ 2,097	▲ 2,418	▲ 3,581
阪神北地域	1,008	435	39	74	▲ 270	▲ 750	▲ 655	▲ 1,048	▲ 1,473	▲ 1,810	▲ 2,200	▲ 2,733
東播磨地域	406	419	346	▲ 253	▲ 371	▲ 465	▲ 461	▲ 876	▲ 1,260	▲ 1,649	▲ 1,758	▲ 2,056
北播磨地域	▲ 873	▲ 835	▲ 1,025	▲ 1,101	▲ 1,227	▲ 1,038	▲ 1,053	▲ 1,276	▲ 1,322	▲ 1,610	▲ 1,532	▲ 1,853
中播磨地域	▲ 134	▲ 301	▲ 484	▲ 517	▲ 673	▲ 826	▲ 1,053	▲ 1,398	▲ 1,840	▲ 1,803	▲ 2,188	▲ 2,320
西播磨地域	▲ 996	▲ 1,066	▲ 1,009	▲ 1,267	▲ 1,236	▲ 1,415	▲ 1,499	▲ 1,625	▲ 1,708	▲ 1,762	▲ 1,894	▲ 2,080
但馬地域	▲ 1,048	▲ 1,013	▲ 1,258	▲ 1,350	▲ 1,384	▲ 1,399	▲ 1,445	▲ 1,430	▲ 1,515	▲ 1,554	▲ 1,590	▲ 1,734
丹波地域	▲ 613	▲ 556	▲ 651	▲ 689	▲ 671	▲ 695	▲ 661	▲ 723	▲ 743	▲ 836	▲ 826	▲ 916
淡路地域	▲ 1,009	▲ 1,010	▲ 1,128	▲ 1,124	▲ 1,084	▲ 1,220	▲ 1,100	▲ 1,102	▲ 1,424	▲ 1,247	▲ 1,250	▲ 1,426

市区町別社会増減時系列

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
県合計	▲ 3,022	▲ 645	▲ 3,585	▲ 6,635	▲ 7,185	▲ 4,647	▲ 3,153	▲ 2,025	▲ 1,186	▲ 1,018	▲ 4,113	▲ 8,189
神戸市	2,321	2,143	▲ 373	1,079	▲ 142	1,314	1,274	640	22	1,279	▲ 619	▲ 1,064
阪神南地域	▲ 386	▲ 877	432	▲ 665	▲ 459	258	215	572	1,657	1,096	1,663	▲ 87
阪神北地域	712	1,530	1,383	▲ 597	▲ 654	▲ 367	168	309	382	21	▲ 979	▲ 1,149
東播磨地域	▲ 746	291	▲ 860	▲ 657	▲ 609	▲ 636	▲ 575	851	774	224	246	242
北播磨地域	▲ 1,399	▲ 779	▲ 1,006	▲ 1,512	▲ 1,351	▲ 1,018	▲ 300	▲ 532	▲ 461	▲ 363	▲ 1,066	▲ 1,690
中播磨地域	▲ 386	▲ 102	94	▲ 591	▲ 589	▲ 1,085	▲ 789	▲ 681	▲ 22	100	▲ 330	▲ 1,552
西播磨地域	▲ 1,105	▲ 876	▲ 1,151	▲ 1,413	▲ 1,324	▲ 1,120	▲ 1,282	▲ 1,177	▲ 1,368	▲ 1,192	▲ 1,282	▲ 1,288
但馬地域	▲ 1,064	▲ 1,038	▲ 1,132	▲ 1,056	▲ 1,140	▲ 1,073	▲ 909	▲ 1,062	▲ 1,121	▲ 1,300	▲ 1,110	▲ 1,093
丹波地域	▲ 228	▲ 295	▲ 412	▲ 538	▲ 461	▲ 398	▲ 422	▲ 402	▲ 348	▲ 360	▲ 395	▲ 445
淡路地域	▲ 741	▲ 642	▲ 560	▲ 685	▲ 456	▲ 522	▲ 533	▲ 543	▲ 701	▲ 523	▲ 241	▲ 63





# 兵庫県内社会移動の状況

---

- ・住まい方の変化

  - 賃貸、社宅からの住み替え

  - 親世代と子ども世代の近居、隣居

  - 郊外の一軒家からコンパクトな都心部へ

  - 同一校区内、周辺地域からの転居、職住近接

- ・担当者の話「都心部の購入者は30歳代後半から40歳代が多い。より利便性を追求し、都心への選好が増加。50歳代は終の棲家として購入」



# 社会増対策の視点

---

## (1) 地方への環流を生み出す

- 地域の核となる拠点都市圏・定住自立圏づくり
- オールドニュータウンの再生、未利用地や空家

## (2) 地域に根ざしたしごとを創出する

- 就業人口の拡大と人材力強化
- 地産地消に向けた生産

## (3) ふるさと兵庫をつくる

- 多自然地域の再生、田舎暮らし志向者の取り込み、地方で心ゆたかな生活の創造と発信

# 地域別社会動態(転入・転出)の状況

## 神戸市東部～西宮市・宝塚市は社会増、他は社会減

市区町別転入超過(日本人)の状況															(単位:人)
市区町	転入超過(=転入-転出)					転入					転出				
	2010	2011	2012	2013	2014	2010	2011	2012	2013	2014	2010	2011	2012	2013	2014
兵庫県	▲ 2,643	1,234	▲ 1,295	▲ 5,214	▲ 7,092	196,669	197,883	194,378	192,335	188,304	199,312	196,649	195,673	197,549	195,396
神戸市	2,158	2,774	804	1,339	▲ 618	69,370	68,389	67,004	67,906	65,481	67,212	65,615	66,200	66,567	66,099
東灘区	189	566	782	851	291	10,570	10,448	10,728	10,701	10,513	10,381	9,882	9,946	9,850	10,222
灘区	609	684	562	327	1,153	7,132	7,117	6,964	6,745	7,346	6,523	6,433	6,402	6,418	6,193
兵庫区	66	241	▲ 53	484	149	5,911	5,789	5,609	6,170	5,851	5,845	5,548	5,662	5,686	5,702
長田区	284	136	▲ 493	▲ 31	140	4,396	4,388	3,950	4,230	4,105	4,112	4,252	4,443	4,261	3,965
須磨区	▲ 792	▲ 322	▲ 937	▲ 90	▲ 44	6,269	6,300	5,724	6,509	6,247	7,061	6,622	6,661	6,599	6,291
垂水区	648	224	455	166	▲ 316	9,037	8,501	8,481	8,322	7,948	8,389	8,277	8,026	8,156	8,264
北区	336	▲ 233	▲ 426	▲ 969	▲ 1,319	7,601	6,981	6,869	6,454	5,995	7,265	7,214	7,295	7,423	7,314
中央区	1,044	1,493	1,014	1,638	809	9,157	9,714	9,606	10,257	9,578	8,113	8,221	8,592	8,619	8,769
西区	▲ 226	▲ 15	▲ 100	▲ 1,037	▲ 1,481	9,297	9,151	9,073	8,518	7,898	9,523	9,166	9,173	9,555	9,379
姫路市	▲ 102	317	382	▲ 449	▲ 595	12,207	12,572	12,453	12,133	12,049	12,309	12,255	12,071	12,582	12,644
尼崎市	▲ 1,015	▲ 1,202	▲ 640	▲ 910	▲ 1,037	15,985	15,832	15,939	15,574	15,599	17,000	17,034	16,579	16,484	16,636
明石市	▲ 554	▲ 392	▲ 306	474	457	9,522	9,548	9,607	9,971	9,788	10,076	9,940	9,913	9,497	9,331
西宮市	339	483	752	350	612	21,252	21,172	21,513	20,716	20,638	20,913	20,689	20,761	20,366	20,026
芦屋市	377	681	709	194	346	5,271	5,495	5,428	5,172	4,953	4,894	4,814	4,719	4,978	4,607
伊丹市	▲ 205	396	49	25	28	7,507	8,380	7,639	7,869	7,824	7,712	7,984	7,590	7,844	7,796
宝塚市	912	1,175	1,105	36	▲ 126	9,538	9,506	9,028	8,333	8,219	8,626	8,331	7,923	8,297	8,345

# 県内地域別の状況

対大阪府 転入：西宮市、転出：西区

対東京都 転出：西宮市、尼崎市

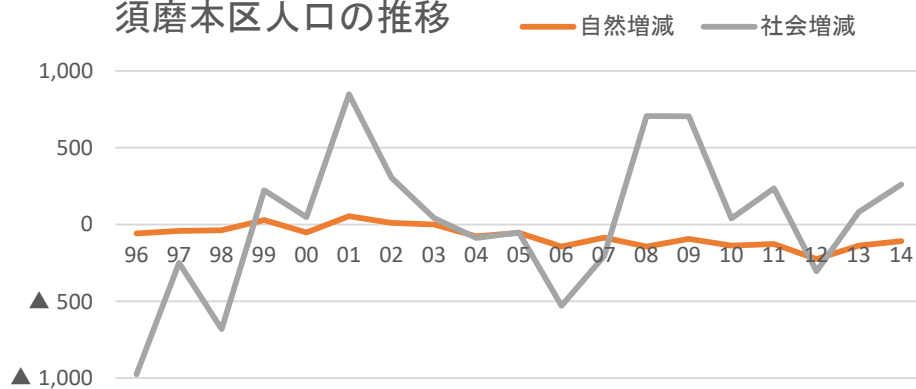
主な関係地域との転出入の状況(2014年)		(単位：人)					
項目		1位		2位		3位	
		市区町	実数	市区町	実数	市区町	実数
対神戸市	転入超過	西宮市	505	尼崎市	252	明石市	182
	転出超過	姫路市	▲ 195	加古川市	▲ 167	川西市	▲ 104
対姫路市	転入超過	中央区	74	明石市	52	兵庫区・西宮市	45
	転出超過	宍粟市	▲ 127	たつの市	▲ 83	佐用町	▲ 66
対大阪府	転入超過	西宮市	369	芦屋市	240	東灘区	118
	転出超過	西区	▲ 271	加古川市	▲ 216	北区	▲ 213
対東京都	転入超過	洲本市	5	市川町	2	上郡町	2
	転出超過	西宮市	▲ 644	尼崎市	▲ 473	東灘区	▲ 284
(資料)総務省「住民基本台帳移動報告」							

# オールドタウンの人口移動

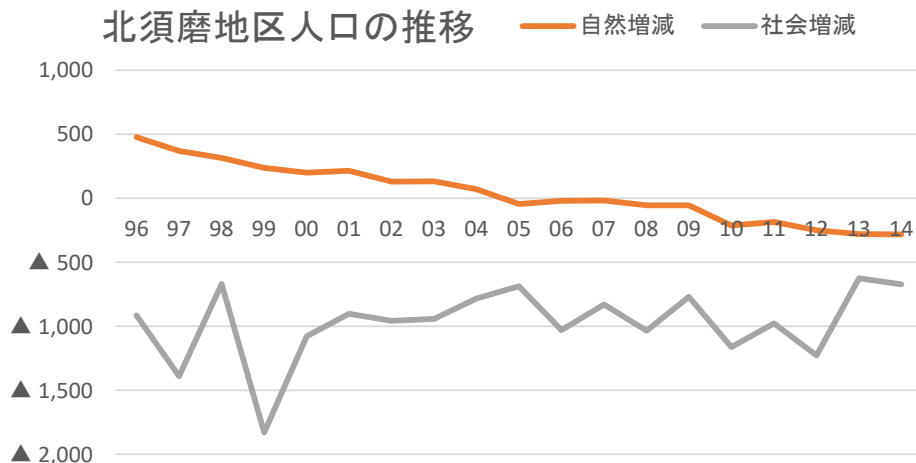
## 神戸市北須磨地区(1970年代開発)自然減拡大、社会減縮小

(単位:人)

須磨本区人口の推移



北須磨地区人口の推移



年	須磨本区		北須磨	
	自然増減	社会増減	自然増減	社会増減
96	▲ 58	▲ 917	478	▲ 1,393
97	▲ 42	▲ 209	369	▲ 1,759
98	▲ 37	▲ 645	314	▲ 984
99	29	193	237	▲ 2,069
00	▲ 52	99	200	▲ 1,277
01	55	794	215	▲ 1,118
02	11	293	130	▲ 1,088
03	▲ 1	42	133	▲ 1,075
04	▲ 77	▲ 11	69	▲ 853
05	▲ 55	2	▲ 46	▲ 642
06	▲ 143	▲ 387	▲ 20	▲ 1,011
07	▲ 86	▲ 120	▲ 18	▲ 813
08	▲ 144	851	▲ 54	▲ 982
09	▲ 93	798	▲ 56	▲ 715
10	▲ 137	177	▲ 212	▲ 952
11	▲ 128	364	▲ 184	▲ 795
12	▲ 225	▲ 80	▲ 250	▲ 977
13	▲ 137	218	▲ 279	▲ 347
14	▲ 109	370	▲ 282	▲ 329



# 自然増対策の視点

---

## (1)出生率を高める

- ・結婚・出産・子育ての希望をかなえる

希望出生率1.8

- ・結婚・出産・子育てをしたい人を増やす

人口維持出生率2.1

- ・多子型の出産・子育てが可能な社会をつくる

夫婦の理想出生率2.5

## (2)健康長寿社会をつくる

# 地域別自然動態の状況 出生数の推移

市区町別出生数

(単位:人)

	昭和55年 1980	平成2年 1990	平成12年 2000	平成22年 2010	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
県計	68,677	53,916	54,455	47,834	44,015	43,378	41,605	39,713	38,043	36,953	35,581
神戸市	16,486	13,933	13,160	12,665	11,909	11,786	11,302	10,388	10,163	9,765	9,275
阪神南地域	14,191	10,235	10,306	9,782	9,020	8,775	8,478	8,428	7,956	7,912	7,514
阪神北地域	7,483	6,222	7,214	6,251	5,504	5,428	5,368	5,087	4,847	4,717	4,482
東播磨地域	8,898	6,978	7,637	6,390	6,144	6,108	5,812	5,830	5,542	5,376	5,477
北播磨地域	3,736	2,812	2,823	2,070	1,944	1,952	1,769	1,721	1,542	1,485	1,419
中播磨地域	7,534	6,058	6,423	5,237	4,891	4,668	4,566	4,245	4,228	4,114	4,073
西播磨地域	4,158	2,886	2,665	2,111	1,812	1,752	1,604	1,566	1,472	1,317	1,297
但馬地域	2,764	2,033	1,817	1,441	1,133	1,171	1,116	1,036	921	938	869
丹波地域	1,383	1,116	1,099	834	727	790	711	678	623	608	557
淡路地域	2,044	1,643	1,311	1,053	931	948	879	734	749	721	618
神戸市	16,486	13,933	13,160	12,665	11,909	11,786	11,302	10,388	10,163	9,765	9,275
東灘区	2,532	1,887	1,971	1,930	1,897	1,817	1,717	1,632	1,612	1,517	1,427
灘区	1,587	1,001	1,096	1,250	1,176	1,153	1,118	993	976	979	942
兵庫区	1,259	892	836	856	861	832	787	751	801	742	620
長田区	1,509	1,065	821	685	630	592	585	499	552	506	530
須磨区	1,975	1,794	1,371	1,307	1,142	1,194	1,140	1,112	1,001	1,044	987
垂水区	3,148	2,787	2,197	1,874	1,855	1,847	1,837	1,652	1,562	1,420	1,347
北区	2,188	1,869	1,887	1,781	1,500	1,460	1,396	1,228	1,186	1,184	1,130
中央区	1,002	921	783	960	1,047	1,166	1,099	1,062	1,064	1,049	1,007
西区	1,286	1,717	2,198	2,022	1,801	1,725	1,623	1,459	1,409	1,324	1,285
姫路市	6,891	5,590	6,007	4,931	4,597	4,381	4,315	4,005	4,006	3,881	3,860
尼崎市	7,220	5,120	4,733	4,289	3,909	3,759	3,731	3,886	3,667	3,677	3,562
明石市	3,774	2,994	3,305	2,646	2,634	2,692	2,694	2,813	2,681	2,672	2,719
西宮市	5,750	4,266	4,764	4,653	4,395	4,345	4,076	3,927	3,708	3,677	3,448

(出所)厚生労働省「人口動態統計調査」

# 地域別自然動態の状況 死亡数の推移

## 市区町別死亡数

(単位:人)

	昭和55年 1980	平成2年 1990	平成12年 2000	平成22年 2010	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
県計	32,275	36,787	41,724	51,568	55,391	55,257	56,584	57,452	57,938	58,654	61,979
神戸市	8,492	9,996	10,873	14,048	15,168	15,350	15,361	15,435	15,769	15,870	17,083
阪神南地域	5,256	6,188	7,037	8,769	9,424	9,201	9,883	9,935	9,942	10,262	11,009
阪神北地域	2,507	3,218	4,289	5,285	6,183	6,080	6,358	6,488	6,653	6,887	7,175
東播磨地域	3,078	3,967	4,725	6,001	6,576	6,576	6,713	7,043	7,159	7,139	7,500
北播磨地域	1,995	2,187	2,437	2,947	2,969	3,018	3,048	3,065	3,168	3,050	3,325
中播磨地域	3,595	3,891	4,499	5,397	5,743	5,681	6,026	6,068	6,060	6,294	6,358
西播磨地域	2,371	2,468	2,745	3,094	3,230	3,243	3,229	3,263	3,244	3,192	3,386
但馬地域	2,034	1,982	2,091	2,484	2,522	2,604	2,553	2,554	2,479	2,531	2,595
丹波地域	1,202	1,183	1,287	1,466	1,435	1,450	1,435	1,434	1,478	1,454	1,499
淡路地域	1,745	1,707	1,741	2,077	2,141	2,054	1,978	2,167	1,986	1,975	2,049
神戸市	8,492	9,996	10,873	14,048	15,168	15,350	15,361	15,435	15,769	15,870	17,083
東灘区	978	1,128	1,168	1,517	1,717	1,773	1,709	1,752	1,789	1,823	1,989
灘区	972	1,071	941	1,201	1,265	1,259	1,256	1,307	1,356	1,383	1,382
兵庫区	1,251	1,291	1,181	1,449	1,466	1,429	1,427	1,391	1,455	1,428	1,505
長田区	1,316	1,379	1,053	1,252	1,353	1,385	1,368	1,372	1,374	1,396	1,523
須磨区	833	1,030	1,218	1,629	1,605	1,697	1,757	1,776	1,774	1,816	1,916
垂水区	1,012	1,316	1,577	2,193	2,391	2,316	2,376	2,332	2,373	2,433	2,675
北区	811	1,048	1,475	1,886	2,198	2,212	2,202	2,193	2,286	2,213	2,419
中央区	905	910	937	1,174	1,231	1,272	1,213	1,244	1,246	1,191	1,335
西区	414	823	1,323	1,747	1,942	2,007	2,053	2,068	2,116	2,187	2,339
姫路市	3,186	3,435	4,002	4,837	5,188	5,145	5,448	5,475	5,470	5,712	5,819
尼崎市	2,766	3,259	3,651	4,408	4,731	4,689	5,006	5,067	5,057	5,166	5,450
明石市	1,278	1,638	1,994	2,470	2,670	2,706	2,727	2,853	2,946	2,991	3,030
西宮市	2,041	2,373	2,778	3,546	3,821	3,772	3,932	3,958	4,013	4,190	4,532

厚生労働省「人口動態統計調査」



# 人口増対策例

自然増対策：出産・子育て対策（出生率向上施策）

対象：若年女性層が多い、出生率が低い地域

社会増対策：若年者移住・定住対策（変化率向上施策）

対象：人口の域外流出が大きい地域

表 人口変動要素と地域施策との関係

（単位：世帯、人）

年齢区分／施策	子育て支援の充実	Iターンの促進	Uターンの促進	高齢者福祉サービスの向上	総人口 (2015. 10. 1)	住民基本台帳人口 (2015. 1. 1)	国勢調査人口－住民基本台帳人口
20～24歳	○				269, 122	277, 023	▲ 7, 901
25～29歳	○	○	○		274, 524	292, 378	▲ 17, 854
30～34歳	○	○	△		302, 354	323, 707	▲ 21, 353
35～39歳	○	○	○		351, 189	378, 139	▲ 26, 950
65～69歳		△	○	○	434, 778	419, 153	15, 625
80歳以上				○	429, 053	406, 396	22, 657

# 将来人口推計ワークシート

## 将来人口推計のための指標

- 生残率：同一コーホートが5年後に生き残っている率
- 純移動率：同一コーホートの5年間純移動数（転入超過数）を期首人口で割った値
- 子ども女性比：0-4歳人口を同年15-49歳女性人口で割った値
- 0-4歳性比：0-4歳女性人口100人当たりの0-4歳男性人口



# 人口データ分析ワークシートの概要

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk11/jinkou-tochitoukei/jinkoubunseki.html>

- 1 人口ピラミッド(男女別、各歳別)作成ワークシート
- 2 地域別人口将来推計(簡易推計)ワークシート
- 3 兵庫県(41市町)白地図データ
- 4 地域別人口関連時系列データ
- 5 出生数分析(合計特殊出生率)
- 6 死亡者数分析(年齢調整死亡率、標準化死亡比)
- 7 生命表・健康寿命推計

# 演習1 人口ピラミッド作成比較

データ 人口ピラミッドWS.xlsx

## 1 兵庫県と任意の市町比較

2020年

## 2 時系列比較

1995年、2005年、2015年、2020年

## 3 入力データ

市区町別男女別各歳人口

# 市区町別人口データ

## 兵庫県内 市区町 人口ピラミッドの特徴 ※2019年8月追加

平成27年市区町別人口ピラミッド特徴

市区町	年少人口 0～14歳	大学生世代 19～22歳	団塊ジュニア 41～44歳	団塊世代 66～68歳	その他	備考
0 兵庫県			○	○		二層
1 神戸市			○	○		二層
2 東灘区			○	○		二層
3 灘区		○	○	○		
4 兵庫区	▲			○		
5 長田区	▲		○	○		
6 須磨区				○		
7 垂水区			○	○		二層
8 北区			○	○		
9 中央区		○	○	○		ツリー
10 西区	○		○	○		
11 姫路市	○		○	○		二層
12 尼崎市			○	○		
13 明石市	□		○	○		
14 西宮市	□		◎	○		団塊ジュニア大
15 洲本市		▲		○		逆三角
16 芦屋市	□	▲	○	○		二層
17 伊丹市			◎	○		団塊ジュニア大
18 相生市				◎		逆三角
19 豊岡市		▲		◎		
20 加古川市	□		○	○		
21 赤穂市		▲	○	○		
22 西脇市		▲		○		
23 宝塚市		▲	○	○		
24 三木市			○	○		
25 高砂市	□		○	○		
26 川西市			○	○		
27 小野市			○	○		
28 三田市		○	□	□		
29 加西市				◎		
30 丹波篠山市				◎		逆三角
31 養父市		▲		○		逆三角
32 丹波市		▲		◎		逆三角
33 南あわじ市		▲		◎		逆三角
34 朝来市		▲		◎		逆三角
35 淡路市				◎		逆三角
36 宍粟市		▲		◎		逆三角
37 加東市	□			○		
38 たつの市	□			○		
39 猪名川町	□	▲	○	○		
40 多可町		▲		○		
41 稲美町				◎		
42 播磨町			○	○		二層
43 市川町				◎		逆三角
44 福崎町	□	○		○		
45 神河町		▲		◎		逆三角
46 太子町	□	▲	○	○		二層
47 上郡町		▲		◎		逆三角
48 佐用町		▲		◎		逆三角
49 香美町		▲		◎		逆三角
50 新温泉町		▲		◎		逆三角

(資料) 総務省「平成27年国勢調査」から作成

(注) ▲(小)、□(平ら)、○(大)、◎(特大)

# 演習2 将来人口推計

データ 将来人口推計WS。xlsx

---

## 1 兵庫県と任意の市町

2015年、2020年

男女別、年齢5歳区分別人口

## 2 将来人口比較

総人口、高齢人口、年少人口

75歳以上人口（後期高齢者人口）

# 将来人口簡易推計1

## 5歳階級別人口(2015年、2020年)等 データ入力

地域将来人口推計(簡易推計)

2020年/2015年

兵庫県 年齢層	2015年			2020年			2045年推計値			コホート変化率		婦人子ども比 (0-4歳/15-49歳)		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	2016年-2020年平均		
総人口	2,673,328	2,914,805	5,588,133	2,641,561	2,893,239	5,534,800	2,127,971	2,390,696	4,518,667	-	-	0.19	2016年-2020年平均	
0~4歳	121,644	115,955	237,599	112,076	107,192	219,268	73,773	70,332	144,105	1.00	1.00	出生性比	出生数	女性=100
5~9歳	130,245	123,734	253,979	121,368	115,989	237,357	78,685	75,207	153,892	1.00	1.00	男性	102,298	104.9
10~14歳	139,002	133,123	272,125	130,035	123,638	253,673	84,637	80,964	165,602	1.00	1.01	女性	97,526	100.0
15~19歳	137,200	133,074	270,274	138,411	134,587	272,998	92,164	89,515	181,679	0.91	0.97	男女計	199,824	204.9
20~24歳	135,024	140,669	275,693	125,530	129,260	254,790	94,442	97,381	191,822	0.98	0.95	厚生労働省「人口動態調査」		
25~29歳	148,536	154,556	303,092	132,838	133,983	266,821	100,064	100,213	200,278	1.00	1.00			
30~34歳	172,136	181,009	353,145	149,200	154,520	303,720	109,092	108,380	217,473	1.01	1.00			
35~39歳	214,476	221,989	436,465	173,141	180,909	354,050	117,755	115,553	233,309	1.00	1.00			
40~44歳	191,098	198,572	389,670	214,295	221,564	435,859	125,769	124,180	249,949	0.99	1.00			
45~49歳	172,944	181,942	354,886	189,876	198,162	388,038	123,872	122,531	246,402	0.99	1.00			
50~54歳	159,076	169,265	328,341	170,843	181,277	352,120	131,621	132,858	264,480	0.99	1.00			
55~59歳	180,372	190,982	371,354	157,418	168,602	326,020	145,642	152,658	298,300	0.98	1.00			
60~64歳	219,706	233,114	452,820	177,369	190,219	367,588	165,233	178,114	343,347	0.96	0.98			
65~69歳	179,971	197,707	377,678	210,513	229,470	439,983	196,116	215,142	411,258	0.92	0.97			
70~74歳	142,666	164,721	307,387	165,479	191,928	357,407	160,804	187,181	347,985	0.86	0.94			
75~79歳	113,216	147,426	260,642	123,300	155,492	278,792	126,583	162,231	288,814	0.77	0.89			
80~84歳	73,017	112,283	185,300	87,612	131,591	219,203	91,209	135,210	226,419	0.62	0.78			
85~89歳	31,039	70,198	101,237	45,564	87,900	133,464	65,216	119,899	185,114	0.45	0.60			
90~94歳	9,366	32,428	41,794	13,894	42,300	56,194	36,161	88,541	124,701	0.26	0.38			
95~99歳	2,344	10,380	12,724	2,460	12,388	14,848	8,120	29,142	37,262	0.14	0.22			
100歳以上	250	1,678	1,928	339	2,268	2,607	1,012	5,465	6,477	0.25	0.31	90歳~100歳以上平均		
高齢人口比率(65歳以上)	21%	25%	23%	25%	29%	27%	32%	39%	36%					
75歳以上人口比率	9%	13%	11%	10%	15%	13%	15%	23%	19%					
年少人口比率(15歳未満)	15%	13%	14%	14%	12%	13%	11%	9%	10%					

データ入力 データ入力

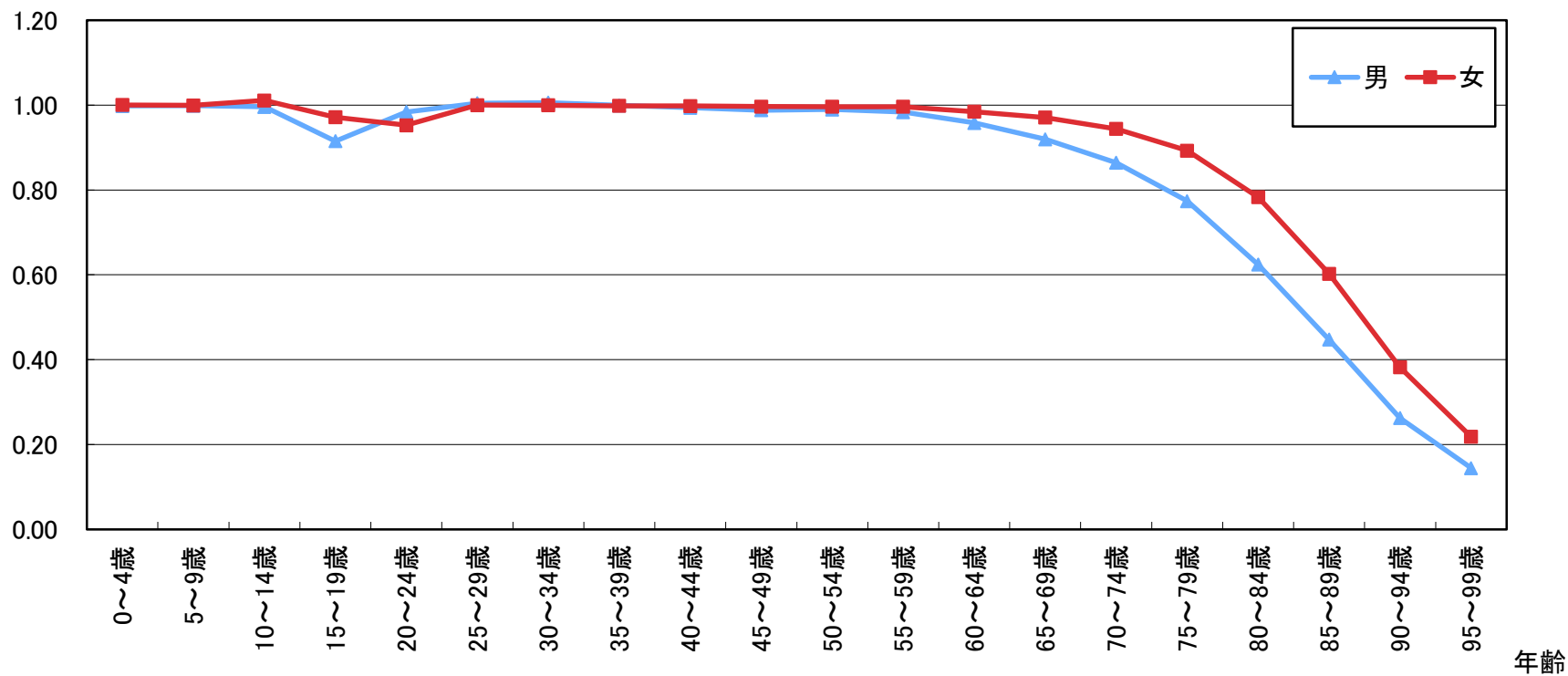
データ入力 データ入力

(資料)総務省統計局「国勢調査」

# 将来人口簡易推計2

## 男女別コーホート比較

兵庫県 コーホート変化率 (2015年～2020年)

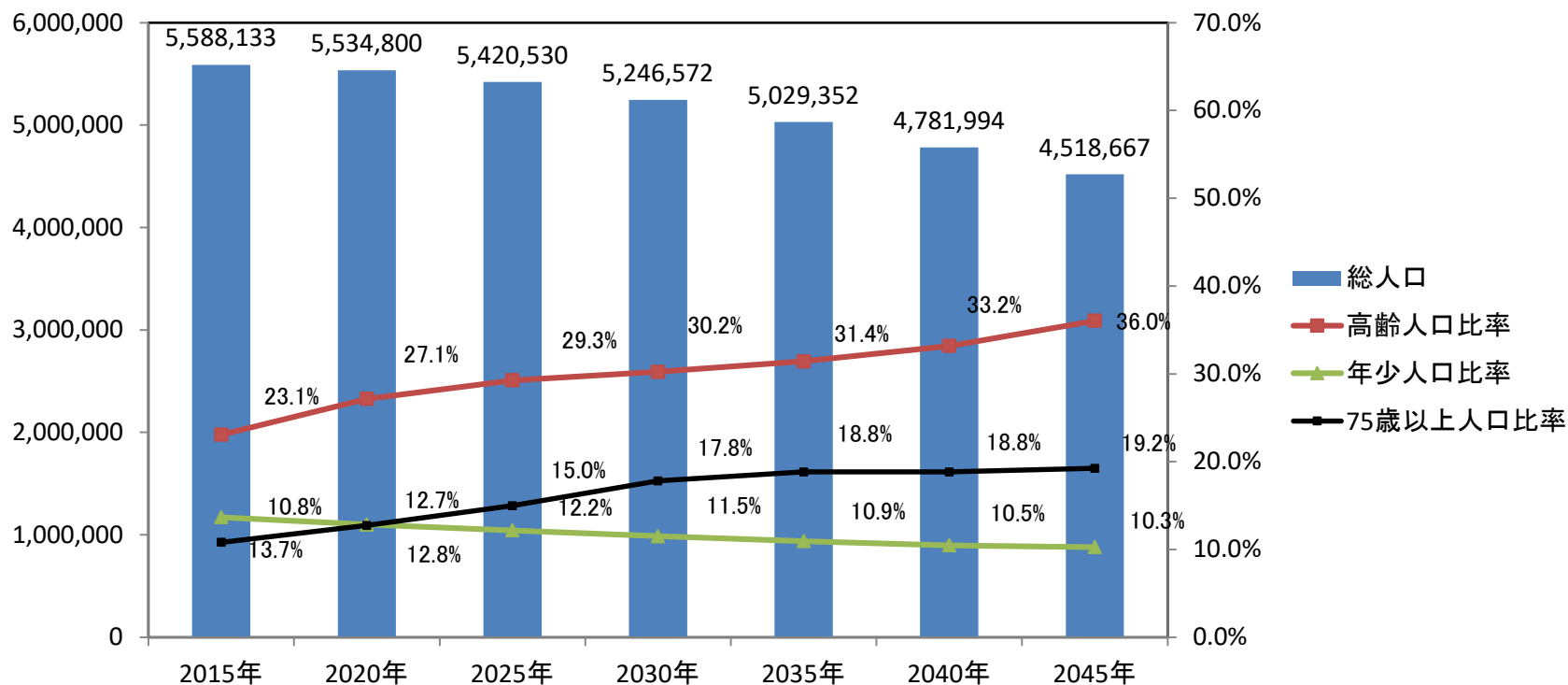




# 将来人口簡易推計3

## 2025年～2045年人口等推計

兵庫県 人口推移(2010年～2040年)





# 人口推計のデータ取扱い留意点

---

- 基準人口：国籍・年齢不詳数を国勢調査結果の各人口区分比率により按分し推計
- 死亡者数：人口動態統計の都道府県・年齢不詳数を死亡者数県別、年齢別割合により推計
- 国内移動：転出者数は転入者の情報を基に推計、前住地が不詳及び転出から転入までの期間は1年以上の者は含まない
- 国外移動：出入国管理統計のうち日本人は海外滞在3ヵ月以内の者、外国人は国内滞在期間3ヵ月以内の者を除く



# 統計データ比較

---

## 地域データ比較

- 実数比較

- 単位当たり

人口千対比 ‰ (パーミル)

人口10万対

世帯当たり

就業者当たり



# 政策へのデータ活用に向けて

## 地域統計データ作成・公表の考え方

---

統計利用者のニーズに基づくデータに集計、加工し、ユーザーが利用可能な形で公表

- ①速報性：可能な限り早期公表と先行きまで見通せるデータの作成、公表
- ②正確性：確報と精度が確認できる速報の作成、試算値等の明示及び推計方法の公表
- ③継続性：定義や産業分類等を統一した長期で地域比較可能なデータの作成、公表



# データ分析の流れ

---

- 1 知りたいことを考える
- 2 データを収集、記録する(統計調査)
- 3 データ処理
  - データを整理する
  - 統計量(平均、標準偏差)
  - 統計的手法で解釈する
- 4 分析結果を伝える(統計表、グラフ、コメント)



## 政策課題 関係人口の創出・拡大

---

- ・関係人口の創出

地域外の者が関係人口として、地域と継続的なつながりを持つ機会・きっかけの提供

→関係人口の創出・拡大

対外情報発信により横展開

- ・地域人材還流促進

地方大学の振興(若者の地元就業等)

# (補論) 関係人口・交流人口試算

## 試算趣旨

---

- ・関係人口：地域や地域の人々と多様に関わる人々移住した「定住人口」、観光に来た「交流人口」ではない
- ・地方圏：人口小減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面
- ・地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待

# 交流人口と関係人口の推計

- $\text{昼間人口} = \text{定住人口 (夜間人口)} + \text{域内への通勤通学者} - \text{域外への通勤通学者}$
- $\text{交流人口} = \text{昼間人口} - \text{域内通勤通学者} + \text{観光客入込者}$
- $\text{関係人口} = \text{県外滞在者} ※1 (\text{住民基本台帳人口} - \text{推計人口} ※\text{マイナス値はゼロ}) + \text{県内一時滞在者} ※2 + \text{消費支援者 (ふるさと納税者)} + \text{ゆかりの人口 (ひょうごe-県民登録者等)}$ 
  - ※1: 住民基本台帳を置いたまま県外に居住する学生、単身赴任者等(定期的に帰郷)
  - ※2: 別荘等で一時的に滞在する者



# 関係人口推計方法・資料

## 関係人口推計方法・資料

項目	年次	推計方法	資料
A 総人口(夜間人口)	H22年、H27年 H28年、H29年	総人口(夜間人口) 総人口	総務省「国勢調査」 兵庫県「兵庫県推計人口」
B 昼間人口	H22年、H27年 H28年、H29年	昼間人口 総人口×H27昼夜間人口比率	総務省「国勢調査」
C 域外から通勤通学者	H22年、H27年 H28年、H29年	市町外通勤通学数 総人口×H27市町外通勤通学比率	総務省「国勢調査」
D 観光人口(1日当たり) (実人員調整後)	H22年度～H29年度	観光客入込客数(日帰り、宿泊延べ人員) 観光客入込客数(延べ人数)×実人員調整係数/365日	兵庫県観光振興課「兵庫県観光動態調査」 観光GDP推計資料
E 関係人口=昼間人口(B)－域外から通勤通学者(C)+観光人口(実人員調整後)(D)			

# 関係人口試算結果

## 関係人口推計項目別推移

(単位:人)

項目	関係人口 A=B+C+D+E	縁関係人口(狭義)	縁関係人口(広義)	足による関係人口		参考	
		住基人口-国 調人口 B	ふるさと納税件 数 C	一時滞在者数 (戸数) D	E-県民登録 者数 E	補正関係人 口 ウェイト1/3	H27=100
平成27年	284,429	102,064	175,440	6,925	—	94,810	100.0
平成28年	369,618	100,179	262,164	7,275	—	123,206	130.0
平成29年	353,164	100,706	244,837	7,621	—	117,721	124.2
平成30年	109,014	100,914		8,100	—	36,338	38.3
平成31年							

※延べ一時滞在者数試算(平成30年):8,100戸×2.35人(H27)×44日/365日(山梨県調査)=2,295人/日

## 関係人口推計項目別構成比

(単位:%)

項目	関係人口 A=B+C+D+E	住基人口-国 調人口 B	ふるさと納税件 数 C	一時滞在者数 (戸数) D	E-県民登録 者数 E
平成27年	100.0	35.9	61.7	2.4	—
平成28年	100.0	27.1	70.9	2.0	—
平成29年	100.0	28.5	69.3	2.2	—

# 交流人口試算結果

表1 交流人口(試算値) 2019/6/27 (単位:人) (単位:人) (単位:人)

項目	平成27年			H27年度	平成28年			H28年度	平成29年			H29年度	平成29年
	昼間人口A	域外から通勤通学者B	1日当たり観光人口C	平成27年 交流人口 D=A-B+C	昼間人口A	域外から通勤通学者B	1日当たり観光人口C	平成28年 交流人口 D=A-B+C	昼間人口A	域外から通勤通学者B	1日当たり観光人口C	平成29年 交流人口 D=A-B+C	
兵庫県	5,294,074	837,062	246,723	4,703,735	5,198,039	807,198	238,351	4,629,192	5,269,012	835,239	248,405	4,682,178	
神戸市	1,571,625	213,600	63,739	1,421,764	1,492,143	210,870	61,914	1,343,187	1,572,356	215,448	70,183	1,427,091	
阪神南地域	954,144	183,787	25,817	796,174	949,244	181,213	25,945	793,976	952,783	183,520	25,569	794,832	
阪神北地域	610,106	99,250	30,624	541,480	609,875	94,448	29,442	544,869	608,991	99,075	30,120	540,036	
東播磨地域	650,569	121,619	15,800	544,750	650,437	117,459	15,727	548,705	649,029	121,218	16,640	544,451	
北播磨地域	274,684	64,461	25,318	235,541	270,438	58,100	25,186	237,524	271,580	63,856	24,966	232,690	
中播磨地域	581,225	74,081	22,831	529,975	582,626	71,723	20,037	530,940	577,794	73,606	19,581	523,769	
西播磨地域	246,227	41,534	12,018	216,711	243,093	38,501	11,614	216,206	240,986	40,748	11,799	212,037	
但馬地域	169,844	15,142	18,231	172,933	168,239	13,855	17,808	172,192	165,157	14,715	17,981	168,423	
丹波地域	101,698	9,139	7,950	100,509	99,856	7,994	7,993	99,855	99,593	8,953	8,325	98,965	
淡路地域	133,952	14,449	24,395	143,898	132,088	13,035	22,685	141,738	130,743	14,100	23,241	139,884	

表2 関係人口(試算値) 2019/6/27 県外滞在者(学生、単身赴任等) 消費支援 一時滞在者 推計 推計

項目	関係人口(試算値)A=B+C+D			県外関係人口(住基人口-推計人口)B※マイナス値はゼロ				ふるさと納税件数C			一時滞在者数(戸数)D			
	平成27年	平成28年	平成29年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成27年	平成28年	平成29年	平成25年	平成27年	平成28年	平成29年
兵庫県	282,651	367,482	350,624	102,064	100,179	100,706	100,914	175,440	262,164	244,837	6,230	6,925	7,275	7,621
神戸市	26,145	24,739	27,019	19,291	18,863	19,378	19,505	4,278	3,162	4,789	2,300	2,576	2,714	2,852
阪神南地域	16,367	17,012	17,643	14,202	13,021	13,021	13,062	1,515	3,341	3,972	650	729	766	806
阪神北地域	40,797	40,356	38,428	19,640	20,199	20,211	20,240	20,467	19,467	17,527	690	772	815	856
東播磨地域	18,926	22,454	26,589	11,272	10,828	10,823	10,827	6,974	10,946	15,086	680	761	803	843
北播磨地域	27,339	44,540	50,459	5,930	6,181	6,169	6,168	21,089	38,039	43,970	320	357	379	397
中播磨地域	22,785	18,576	16,380	7,402	7,028	7,028	7,027	14,933	11,098	8,902	450	504	531	558
西播磨地域	31,122	60,988	50,801	7,477	7,511	7,527	7,530	23,175	53,007	42,804	470	527	554	582
但馬地域	29,461	42,986	39,740	6,747	6,550	6,544	6,550	22,474	36,196	32,956	240	269	283	297
丹波地域	6,799	23,176	13,770	3,914	3,828	3,830	3,816	2,865	19,328	9,920	20	20	20	20
淡路地域	62,910	72,655	69,795	6,189	6,170	6,175	6,189	56,311	66,075	63,210	410	410	410	410

# 3 地域人口データによるEBPM推進1

地域経済指標研究会(兵庫県、兵庫県立大学)

- 実施した分析事例を大学ホームページで公表

<https://ips-u-hyogo.jp/archives/242>

- 地域人口データの利用普及

分析事例の蓄積、HP(県・大学)公表

- 地域の特徴や課題発見のための地域分析

規模分析、質的分析、水準分析、構造分析、傾向分析

- 広域経済圏、小地域等集計による見える化

統計地図作成(兵庫県内41市町、22市66町)



# 地域人口データによるEBPM推進2

対象：自治体(県、市町)、大学(教員、学生)、県民  
政策統計の作成、提供(webページ等)

人口分析ワークシート：分析加工プロセスシート  
関連データの作成、分析(短期、中期、長期)

- ・地域人口長期時系列(1872年～2021年)
- ・県内地域将来人口推計(2020年～2060年)
- ・交流人口・関係人口の推計(2015年～2019年)
- ・人口移動分析(OD表)(2014年～2021年)

# 地域人口データの分析事例と関連指標

## ・年齢区分(年齢不詳配分後各歳データ)

高齢人口: ①65～74歳、②75～84歳、③85歳以上

生産年齢人口: 15～64歳(統計局推計)

①前期15～44歳、②後期45～64歳(厚生労働省)

拡大生産年齢人口: 15～74歳(+65～74歳加算)

## ・将来人口推計(推計仮定①低位、②中位、③高位)

生残率、純移動率(地域別、男女別トレンド推計)

## ・その他 ①交流人口(地域訪問、交流者人口)推計

②関係人口(地域と多様に関わる人口)推計



## (参考) 年齢別集計人口

---

- ① 75歳以上人口：後期高齢者人口(「国勢調査」等)
- ② 85歳以上人口：超後期高齢者(医療、介護が必要な年齢層、「国勢調査」等)
- ③ 20～69歳人口：拡大生産年齢人口(経済活動を支えるコア年齢層、「労働力調査」等)
- ④ 100歳以上人口：百寿者人口(「国勢調査」等)

# 地域人口データの活用に向けて

- センサスデータ(国勢調査等)から小地域集計  
属性情報(年齢、性別、住所地域等)別分析  
産業別、職業別、小地域区分別集計
- 地域課題(持続可能な地域づくり等)のためデータ提供  
地域の特徴や課題発見のための地域分析  
地域経済圏(兵庫県内10地域)、小地域(小学校区等)
- 県市町、大学、民間会社のデータ加工ツール提供  
分析ワークシート(データ加工プロセスシート)の作成